

平成20年度国立大学法人等
職員採用（図書系）二次試験問題

注 意 事 項

1. 問題は**20問（15ページ）**で、解答時間は**2時間**です。
2. この問題は、後ほど回収します。切り取ったり、転記したり、持ち帰ったりしてはいけません。
3. 下欄に第一次試験受験番号、第一次合格通知書番号及び氏名を記入してください。

第一次試験受験番号	第一次合格通知書番号
氏名	

指示があるまで中を開いてはいけません

【No. 1】

次は、わが国の図書館の歴史に関する記述である。(1)～(4)に該当する語句を下から選んで記号で答えなさい。

- 1) 奈良時代末期に、石上宅嗣は、仏典以外の書籍（外典）を所蔵する閲覧室をつくり
 (1) と名づけ、好学の者があれば、そこで閲覧することを許した。
- 2) 鎌倉から室町時代に、学問所でありかつ資料館として作られ、後世に名を残したのは、
 武家文庫として出発した (2) (所在地：現在の神奈川県)であった。
- 3) 江戸時代には、幕府・藩主の文庫が保存図書館としての役割を果たし、徳川家康の旧
 蔵書は御三家と江戸城内に分けて納められ、江戸城内の文庫は (3) と称さ
 れ今日まで残っている。
- 4) 1872（明治5）年に、文部省によって日本最初の国立公共図書館、 (4) が
 設置された。その後いくつかの変遷を経て、1897（明治30）年4月に帝国図書館が
 設置された。

- | | | | | |
|---------|----------|----------|----------|----------|
| a. 足利学校 | b. 芸亭 | c. 金沢文庫 | d. 議会図書館 | e. 紅梅殿 |
| f. 書籍館 | g. 尊経閣文庫 | h. 図書寮 | i. 東京書籍館 | j. 東京図書館 |
| k. 蓬左文庫 | l. 法界寺文庫 | m. 紅葉山文庫 | | |

【解答欄】

(1)

(2)

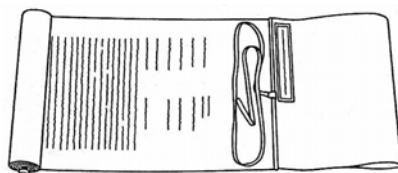
(3)

(4)

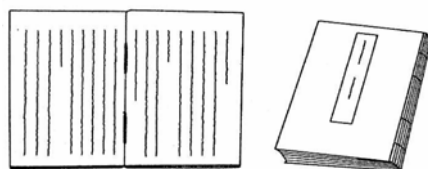
【No.2】

次は、和古書の装訂を記述したものである。(1)～(3)の名称を下から選んで記号で答えなさい。

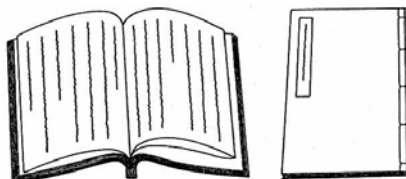
- (1) 書物の装訂としては最も古い形である。紙を長くつなぎ合わせ、末端に軸をつけて芯とし巻きつけたもの。



- (2) 紙を数枚重ねて二つ折りにし、それを幾折か重ねて糸で綴じたもの。綴じ糸の結びの垂れを紙の内側に収めていることなどが特徴である。



- (3) 紙を一枚ずつ二つ折りにして重ね、折り目でない方をこよりで下綴じし、表紙を付けてさらに糸で綴じたもの。近世における一般的な装訂である。



- | | | | |
|-------|--------|--------|----------|
| a. 折本 | b. 卷子本 | c. 旋風葉 | d. 丹緑本 |
| e. 竹簡 | f. 綴葉装 | g. 袋綴じ | h. 法帖仕立て |

【解答欄】

(1)

(2)

(3)

【No.3】

次は、ランガナタンの「図書館学の五法則」である。(1)～(3)に該当する語句を答えなさい。

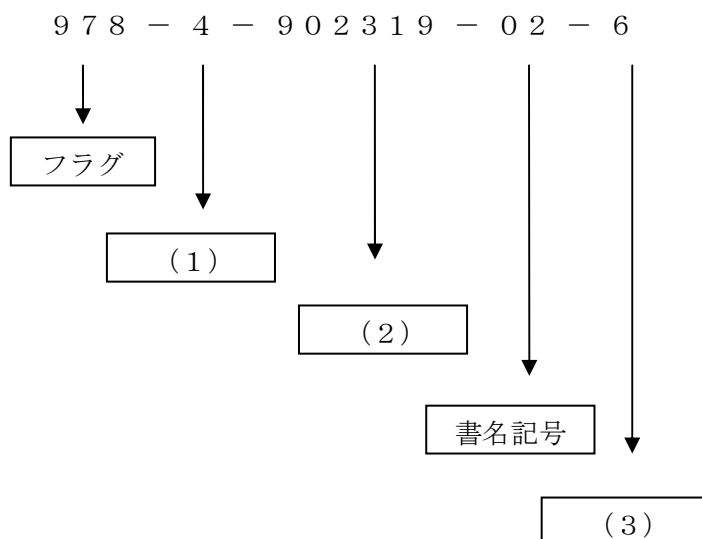
1. 図書は(1)ためのものである。
2. いずれの読者にもすべて、その人の図書を
3. いずれの図書にもすべて、その読者を
4. 図書館利用者の(2)を節約せよ。
5. 図書館は(3)有機体である。

【解答欄】

(1) (2) (3)

【No.4】

次は、ISBN（国際標準図書番号）の構成を示した図である。(1)～(3)に該当する語句を答えなさい。



【解答欄】

(1) (2) (3)

【No.5】

次は、大学図書館における図書館資料の利用及び複製に関する記述である。我が国の現行著作権法に照らし、著作権者の許諾や、個別の契約によらず大学図書館が適切に行なえるものをすべて記号で答えなさい。

- a. 法令集のなかの一つの法令の本文全体を複製し、利用者に提供する。
- b. 著作権の保護期間中ではあるが、出版社がすでに存在していない図書について、全ページを複製して、利用者に提供する。
- c. 図書館のホームページに電子ジャーナルのコーナーを作り、雑誌の表紙をデジタルカメラで撮影して使用する。
- d. 発行から1年以上を経過しても次号が出ず、市中にも流通していない雑誌の号に掲載された一論文全体を複製し、利用者に提供する。

【解答欄】

【No.6】

わが国における、全主題分野をカバーする「全国書誌」あるいは「販売書誌」を3つ答えなさい。

【解答欄】

(1)

(2)

(3)

【No.7】

次は、我が国の参考図書の特徴を記述したものである。(1)～(4)の書名を答えなさい。

- (1) 約 50 万語を収録する最も大部な国語辞書である。普通語、古語、外来語、方言、俗語、隠語、慣用句、ことわざのほかに、地名、人名、動植物名などを含んでいる。ことばの文献上の初出も確認できる。第2版は15冊からなる。精選版が2005～2006年に刊行された。
- (2) 考古学、人類学、民族学、国語学、国文学、宗教、美術など、広範な領域における歴史的側面の研究成果を包括する小項目主義の歴史事典。各項目ごとに収録した参考文献と詳細な索引によって調査の手がかりを得ることができる。14冊及び索引3冊からなる。
- (3) 各都道府県ごとに編集されている。それぞれには総説編、地名編、地誌編、資料編を設けている。地名編では、古代から近代までの地名を網羅的に収録し、解説を加えている。49冊及び別巻2冊からなる。
- (4) 毎年発行され、国内外の政治、経済、産業、社会、文化、科学などの動きを理解するうえで役立つ新語、時事用語、風俗語、流行語、外来語、略語などを解説している。

【解答欄】

(1)

(2)

(3)

(4)

【No.8】

欧米の主題分野別のデータベースについて、解答欄の表中に示された主題分野から 3 つを選択し、それぞれに該当する代表的なものを 1 つ答えなさい。

【解答欄】(3 つ答えなさい)

主題分野	データベース名
医学	
化学	
教育学	
経済学	
工学	
社会学	
心理学	
数学	
生物学	
地球科学	
農学	
物理学	

【No.9】

電子ジャーナルのメリットを3つ簡潔に答えなさい。

【解答欄】

(1)

(2)

(3)

【No.10】

次は、図書の分類作業に関する記述である。(1)～(3)に該当する語句を答えなさい。

同一の分類記号を持つ資料を個別化するための記号を、という。分類記号ととを組み合わせた記号をという。

の種類には、受入順記号、年代記号、などがある。

を用いることで、同一主題の同一著者の著作を書架上で集中化することができる。

【解答欄】

(1)

(2)

(3)

【No.11】

次は、「日本十進分類法新訂9版（NDC）」について記述したものである。（1）～（3）に該当する語句を答えなさい。

NDCの本体は、分類表が扱う分類項目を網羅した全体の姿を示している〔（1）〕である。NDCでは〔（1）〕のほかに、分類体系を概観する目的の要約表として第1次区分表（類目表）、第2次区分表（綱目表）、第3次区分表（要目表）を用意している。

NDCは、すべての分類項目を列挙編成すると大部なものとなりどうしても使いにくくなってしまいますので、共通する項目については、〔（1）〕の下位区分として使用する表にまとめ、これと組み合わせて記号を合成する方法をとっている。NDCでは6種類の〔（2）〕を用意している。〔（2）〕には、形式区分、地理区分、海洋区分、言語区分、言語共通区分、文学共通区分がある。

NDCの〔（3）〕は、用語を五十音順に排列し、それに分類記号を対応させた一覧表である。〔（1）〕に示されている用語だけでなく、その同義語や類義語等についても採録しており、採録された用語は、それが取扱われている観点やその関連性などを示す限定語を付記して編成される。

【解答欄】

(1)

(2)

(3)

【No.12】

次は、各図書を「日本十進分類法新訂9版」に基づき第3次区分表(3桁)で分類したものである。
□に該当する数字(0～9)を答えなさい。

- | | |
|--------------------------|-----|
| (1) ウェブ進化論 (梅田望夫) | □□7 |
| (2) カラマーゾフの兄弟 (ドストエフスキー) | □□3 |
| (3) 広辞苑 | □□3 |
| (4) 生物と無生物のあいだ(福岡伸一) | □□0 |

【解答欄】

- (1) (2) (3) (4)

【No.13】

「日本目録規則 1987 年版改訂 3 版」で規定されている和書における「タイトルと責任表示」の記述の情報源を優先順に 4 つ答えなさい。

【解答欄】

- (1)
- (2)
- (3)
- (4)

【No.14】

次の2つの図書について、「日本目録規則 1987 年版改訂3版」に基づき、NACSIS-CAT における親書誌、子書誌のタイトルと責任表示(読みは除く)を区切り記号法で答えなさい。

(1)

<p>基礎化学コース</p> <p style="text-align: right;">井上晴夫・北森武彦・小宮山真・高木勝彦・平野眞一 編</p> <p>-----</p> <p>生命化学概論</p> <p style="text-align: right;">小宮山真・長棟輝行 共著</p> <p>-----</p>
--

(2)

<p>基礎化学コース</p> <p style="text-align: right;">井上晴夫・北森武彦・小宮山真・高木勝彦・平野眞一 編</p> <p>-----</p> <p>波動方程式の理解</p> <p style="text-align: right;">井上晴夫 著</p> <p>-----</p>
--

【解答欄】

(1) と (2) の親書誌

(1) の子書誌

(2) の子書誌

【No.15】

「書誌ユーティリティ」の特徴を簡潔に答え、海外の「書誌ユーティリティ」を2つ答えなさい。

【解答欄】

特徴：

書誌ユーティリティ：

(1)

(2)

【No.16】

NACISIS-ILL が業務の効率化と利用者への迅速なサービスのために用意している機能を3つ答えなさい。

【解答欄】

(1)

(2)

(3)

【No.17】

次は、下の表のデータ群から文字列「△=△」で囲まれた箇所（英語表記の部分）を抽出して印刷する処理を示したものである。(1)～(3)に該当する値、式等を答えなさい。これらの処理を行うための関数等は次のとおりである。

1) 変数

頭文字"\$"と英数字の組み合わせ。

例：\$y = \$x+1 変数 x に 1 を加えて、変数 y に代入する。\$x = 1 のとき、\$y の値は"2"。

2) index 関数

index (string, substring, from)

機能：文字列 string 中にある substring を探し、一番前にあるものの開始位置を返す。from は検索開始位置を示す。

例：\$a = index("abc/defg", "/", 1) \$a の値は、"4"。

3) substr 関数

substr (string, offset, length)

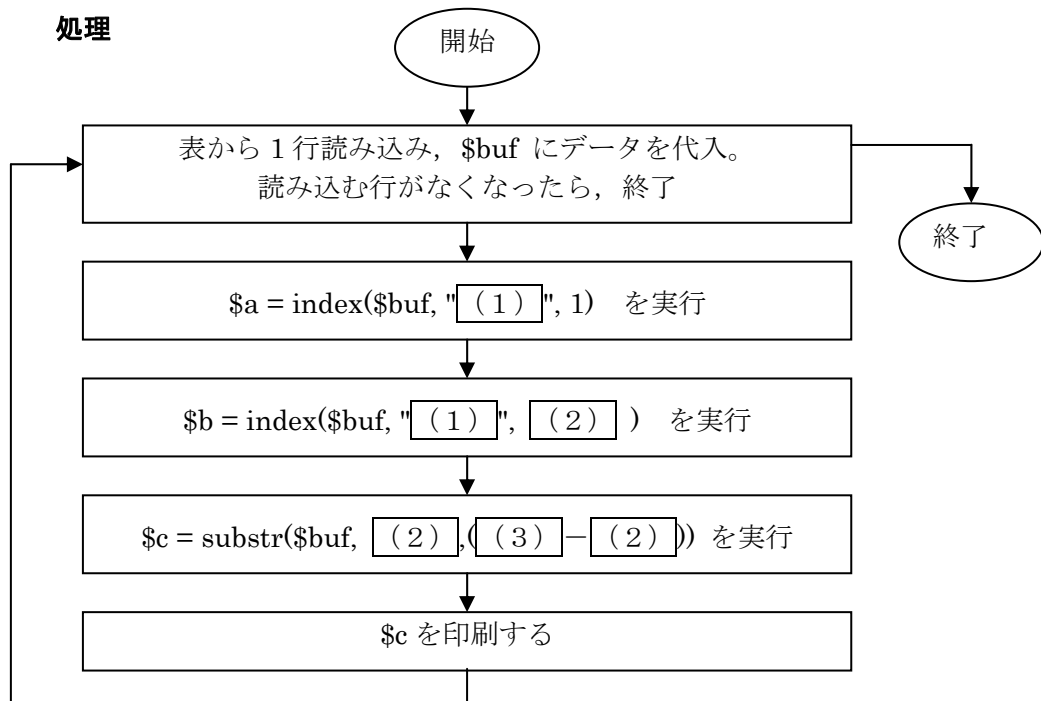
機能：文字列 string の offset 文字目から length 文字数の文字列を返す。

例：\$b = substr("abcdefg", 3, 3) \$b の値は、"cde"。

表

データ
黄色い花△=△Yellow flower△=△キイロイハナ
青い空△=△Blue sky△=△アオイソラ
赤いバラ△=△Red rose△=△アカイバラ
⋮
黒い犬△=△Black dog△=△クロイヌ

処理



【解答欄】

(1)

(2)

(3)

【No.18】

次は、「書誌レコードの機能的要件」(Functional Requirements of Bibliographic Records : FRBR)の実体に関する箇所の記述である。この記述内容に従い、解答欄の図(Figure)の(1)(2)に実体の名称を答えなさい。また、(a)の実線を例として、(3)(4)の実線に矢印を書き加えなさい。

3. Entities

3.1 Overview

The entities that have been defined for this study represent the key objects of interest to users of bibliographic data. The entities have been divided into three groups.

(省略)

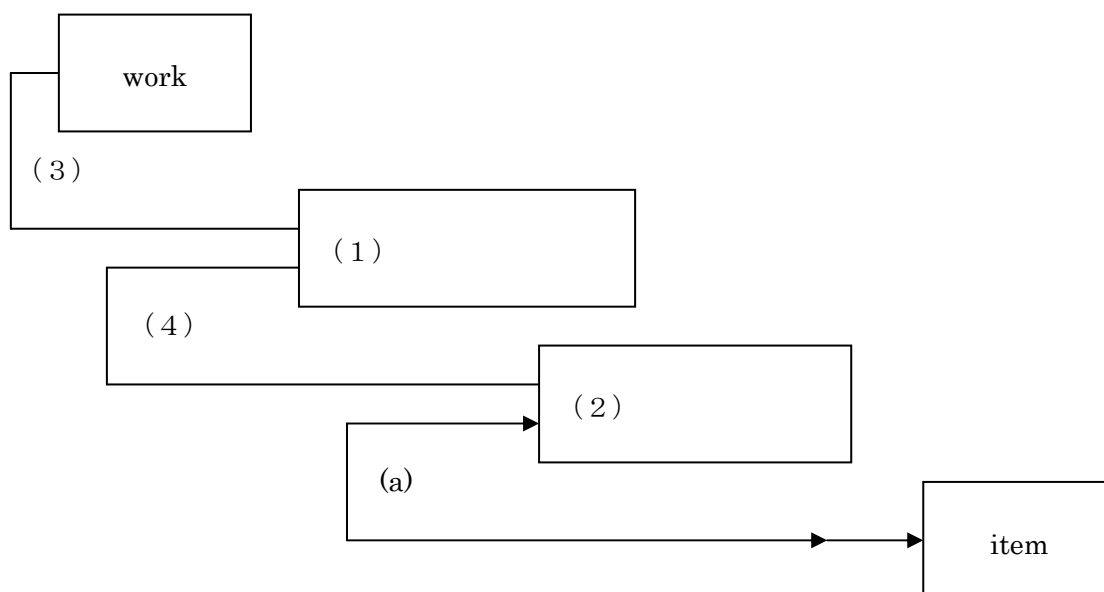
3.1.1 Group 1 Entities

The entities in the first group (as depicted in Figure) represent the different aspects of user interests in the products of intellectual or artistic endeavour. The entities defined as work (a distinct intellectual or artistic creation) and expression (the intellectual or artistic realization of a work) reflect intellectual or artistic content. The entities defined as manifestation (the physical embodiment of an expression of a work) and item (a single exemplar of a manifestation), on the other hand, reflect physical form.

The relationships depicted in the diagram indicate that a work may be realized through one or more than one expression (hence the double arrow on the line that links work to expression). An expression, on the other hand, is the realization of one and only one work (hence the single arrow on the reverse direction of that line linking expression to work). An expression may be embodied in one or more than one manifestation; likewise a manifestation may embody one or more than one expression. A manifestation, in turn, may be exemplified by one or more than one item; but an item may exemplify one and only one manifestation.

【解答欄】

図 (Figure)



【No.19】

次は、書誌・目録の基準及び分類法に関する記述である。(1)～(3)に該当する語句を答えなさい。

- 1) The primary purpose of the is to provide the stipulations for compatible descriptive cataloguing worldwide in order to aid the international exchange of bibliographic records between national bibliographic agencies and throughout the international library and information community. By specifying the elements that comprise a bibliographic description and by prescribing the order in which those elements should be presented and the punctuation by which they should be separated, this aims to make records from different sources interchangeable, so that records produced in one country can be easily accepted in library catalogues or other bibliographic lists in any other country. The Monographic Publications was published in 1974 as the “First standard edition.”

- 2) The is a general knowledge organization tool that is continuously revised to keep pace with knowledge. The system was conceived by Melvil Dewey in 1873 and first published in 1876. The is built on sound principles that make it ideal as a general knowledge organization tool: meaningful notation in universally recognized Arabic numerals, welldefined categories, well-developed hierarchies, and a rich network of relationships among topics. In the , basic classes are organized by disciplines or fields of study. At the broadest level, the is divided into ten *main classes*, which together cover the entire world of knowledge. Each main class is further divided into ten *divisions*, and each division into ten *sections* (not all the numbers for the divisions and sections have been used).

- 3) The previous edition of the , in its separately published North American and British texts, was the product of the inspired editorship successively of Seymour Lubetzky and C. Sumner Spalding and the culmination of many years’ activity by a large number of individuals, to whom credit and acknowledgment were given in that edition. This edition (1978) does not supersede their work, but continues it: for, in spite of the changes in presentation and content which it introduces, these are still the , having the same principles and underlying objectives as the first edition, and being firmly based on the achievement of those who created the work, first published in 1967.

【解答欄】

(1)

(2)

(3)

【No.20】

次は、「自然・人文科学における知識へのオープンアクセスに関するベルリン宣言」の一部である。この宣言でのオープンアクセスの主旨と合致しているものをすべて下から選んで記号で答えなさい。

Berlin Declaration on Open Access to Knowledge in the Sciences and Humanities

Preface The Internet has fundamentally changed the practical and economic realities of distributing scientific knowledge and cultural heritage. For the first time ever, the Internet now offers the chance to constitute a global and interactive representation of human knowledge, including cultural heritage and the guarantee of worldwide access.

We, the undersigned, feel obliged to address the challenges of the Internet as an emerging functional medium for distributing knowledge. Obviously, these developments will be able to significantly modify the nature of scientific publishing as well as the existing system of quality assurance. (省略)

Definition of an Open Access Contribution Establishing open access as a worthwhile procedure ideally requires the active commitment of each and every individual producer of scientific knowledge and holder of cultural heritage. Open access contributions include original scientific research results, raw data and metadata, source materials, digital representations of pictorial and graphical materials and scholarly multimedia material.

Open access contributions must satisfy two conditions:

- 1) The author(s) and right holder(s) of such contributions grant(s) to all users a free, irrevocable, worldwide, right of access to, and a license to copy, use, distribute, transmit and display the work publicly and to make and distribute derivative works, in any digital medium for any responsible purpose, subject to proper attribution of authorship (community standards, will continue to provide the mechanism for enforcement of proper attribution and responsible use of the published work, as they do now), as well as the right to make small numbers of printed copies for their personal use.
- 2) A complete version of the work and all supplemental materials, including a copy of the permission as stated above, in an appropriate standard electronic format is deposited (and thus published) in at least one online repository using suitable technical standards (such as the Open Archive definitions) that is supported and maintained by an academic institution, scholarly society, government agency, or other well-established organization that seeks to enable open access, unrestricted distribution, inter operability, and long-term archiving.

- a. オープンアクセスの対象物は、オリジナルな科学的研究成果であり、生データとメタデータ、原資料、学術的なマルチメディア資料等である。
- b. 著者や権利保持者は、すべての利用者に、無条件かつ無料で、アクセス、複製、利用、配布、発信、公衆への展示、二次的著作物の作成・配布ができることを認める。
- c. 著作物の完全版とすべての補足資料は、適切で標準的な電子フォーマットにより、すくなくとも1つのリポジトリに置かれる。
- d. リポジトリは、一時的保存とオープンアクセスを可能としようとする学術機関、学会、政府組織、その他安定した団体によってサポート、維持されたものである。

【解答欄】